

平成30年第10回大山町教育委員会議事録

日 時：平成30年8月29日（水）

午後2時～

場 所：名和公民館 第1会議室

出席委員 1番 渕谷紀子 2番 池嶋順子 3番 林原浩子 4番 金田吉人

欠席委員 なし

教育長 鶴見寛幸

その他の 教育次長（佐藤）、幼児・学校教育課長（森田）、社会教育課長（西尾）、

出席者 幼児・学校教育課参事兼学校教育室長（前田）、幼児・学校教育課 担当者（井上）

参観人 0人

日 程

1. 開会宣言（午後2時）

教育長 ただいまから第10回目の大山町教育委員会を開会する。

2. 議事日程の報告

教育長 会議時間については、午後2時から終了目標を午後3時としたい。

日程第1 会議時間の決定

自 午後2時 至 午後3時

日程第2 教育長報告並びに連絡事項

教育長 7月25日～8月29日までの報告事項、9月4日までの今後の予定について説明（下記は主な内容）。

- 7月25日には、テメキュラ派遣生徒出発式を行った。前田参事をはじめ訪問団が8月5日までテメキュラを訪問した。テメキュラ市交流協会から大山町への訪問を前向きに考えているとの表明があり、実現するかどうかまだ分からぬが、3月から4月に1週間程度の訪問を検討しているようだ。訪問するかどうかは1、2月頃に決定される予定である。

- 26日には、今年初めての取り組みでハワイと交流する国際少年野球大会が行われ、その歓迎式典に出席した。式典にはハワイの青少年のほか中国からも来ていて、200人程集まった。来年以降も取り組まれるということである。
- 27日に今年から始まつたこども参観日が行われた。これは役場の職員の子どもたちが親の仕事をする姿を見学するもので、今後は町内の企業にも取り組んでいただくよう呼びかける予定である。
- 28日には大山口列車空襲慰霊祭・平成祈念の集いに参加した。今年から名和小、日吉津小学校の児童が新たに参加し、児童生徒をはじめ、たくさんの参加者がいた。
- 31日には、8月3日まで予定している嘉手納交流事業の出発式を行った。今年で交流事業実施30周年となり、町長、議長とともに自分も嘉手納での記念式典に出席した。
- 8月9日には、大山開山1300年祭記念式典が米子公会堂で、皇室より「眞子さま」をお招きして盛大に開催された。また11日の全国山の日記念全国大会記念式典にも「眞子さま」をはじめ、石破国會議員らも出席され盛大に開催された。
- 18日には、出張英語村in大山を保健福祉センターなわで実施した。3月に行つた事業の第2回目となるもので、今回も鳥取環境大学の協力を得て行った。参加者は約30人で内20人が小学生という構成だった。英語に親しむ時間を少しでも提供できるよう来年も予定している。
また同日、今年で50周年となる納涼の夕べが開催され、オープニングで大山中学校吹奏楽部による演奏が披露された。大山中学校吹奏楽部は今年中国大会に出場し、金賞に入賞するほどレベルが高く、素晴らしい演奏だった。
- 29日には、伯耆町に昨年開園した小規模保育所「パル」を町長、子ども課長らと視察した。2歳児までの乳幼児を対象とした定員19人までの施設で、とても良い保育環境だと感じ、今後の参考になった。

教育長

質問・意見等も含め、この1ヶ月の感想があれば委員の皆さんからお願ひしたい。
なければ日程第3に進む。

日程第3 議案 第1号

史跡大山寺旧境内保存活用計画策定委員会設置要綱の制定について

社会教育課長

議案第1号について、説明させていただく。

大山寺旧境内については、平成28年10月に史跡に指定されたが、個別にどう保存するか、どう活用するかという保存活用計画を作ることになっている。平成30～31年度に補助事業を受けながら保存活用計画を策定するが、今回委員会設置要綱を制定し、委員を選定して計画策定に必要な事項を決定することになる。人数は10人程度を考えているが、考古学や自然科学など各方面から委員を選定する予定である。まずこの設置要綱についてご審議をお願いしたい。

委員

どの程度の期間で保存活用計画を作るのか。

社会教育課長

平成30～31年度の2年で計画を策定する予定である。その後は策定された計画に基づいて事業をすることになる。

全委員

了承。

3. その他

- ・平成30年度保育所計画訪問について
- ・平成30年度市町村教育委員研究協議会について
- ・大山町教育委員会計画訪問について

4. 次回の開催日程 平成30年9月25日 午前9時30分～

5. 閉会宣言（午後3時35分）